

2016 年度 入学 試験 問題

世界史 B

(試験時間 14:50~15:50 60分)

1. この冊子は、出願時に選択した科目の問題冊子です。科目名を確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、記述解答用紙のみです。
3. 解答は、必ず解答欄に記入してください。解答欄以外に書くと無効となりますので注意してください。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。
5. 解答用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。

I 次の文章を読み、下線部(1)～(9)について下記の【設問】に答え、解答用紙の所定の欄にその答えを正しく記入しなさい。(20点)

西ローマ帝国は5世紀に滅びたが、東ローマ帝国はコンスタンティノーブルを中心とする領域支配を続け、商業や貨幣経済は栄え、独自の社会のしくみや文化があらわれ、やがてビザンツ帝国とも呼ばれるようになった。イスラームの台頭などをきっかけに、ビザンツ帝国では複数の軍管区を設け、これを司令官が統治し、世襲の屯田兵を入植させる軍管区制度がしかれた。また東ヨーロッパに移住してきたスラヴ系の人々に対するキリスト教の布教活動も進められ、彼らは改宗するとともにビザンツ帝国の影響を受けることになった。

ビザンツ帝国の影響は西ローマ帝国が滅亡前に支配していた領域にも及んでいたが、8世紀にローマ教皇とフランク王が連携するなかで、西ヨーロッパのビザンツ帝国からの自立が進められた。800年にローマ教皇から皇帝の帝冠を受けたカール大帝は、皇帝戴冠以前からイタリア半島やイベリア半島などに遠征を行って領土を広げた。こうして東西ヨーロッパにはそれぞれに皇帝が並び立つことになった。

11世紀にセルジューク朝が拡大してエルサレムを支配下におき、さらにビザンツ帝国の領域を脅かすようになると、ビザンツ皇帝はローマ教皇に援助を要請した。第1回十字軍はエルサレムを占領した。やがて教皇インノケンティウス3世のときに出発した第4回十字軍はコンスタンティノーブルを占領した。ビザンツ帝国はその後コンスタンティノーブルを奪回し、いっぽう十字軍は中東最後の重要な拠点を失った。

やがてオスマン帝国がアナトリア半島からバルカン半島に進出して、ビザンツ帝国を圧迫していった。1453年にオスマン帝国の攻撃によってコンスタンティノーブルは陥落し、ビザンツ帝国は滅んだ。オスマン帝国はさらに領土を広げ、アジア、アフリカ、ヨーロッパにまたがる広域を支配した。いっぽうモスクワ大公国のイヴァン3世はロシアをほぼ統一するとともに、皇帝と自称してビザンツの後継者たらしめた。そのちイヴァン4世は皇帝の称号を公式に用い、中央集権化を進め、領土を広げた。またビザンツ帝国の崩壊とともにイタリアに移った知識人たちがギリシア語や古典を教え、フィレンツェなどでギリシアやローマの文化を重んじる動きがますますさかん

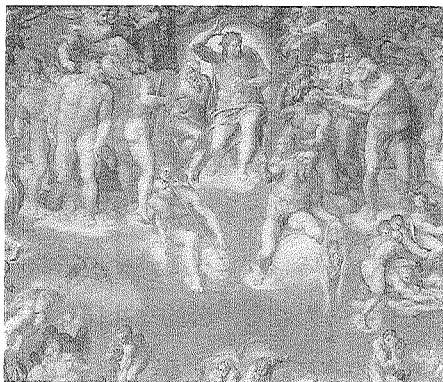
になっていった。ビザンツ帝国が滅びた後も、その遺産はこのように各地で受け継がれていったのである。

【設問】

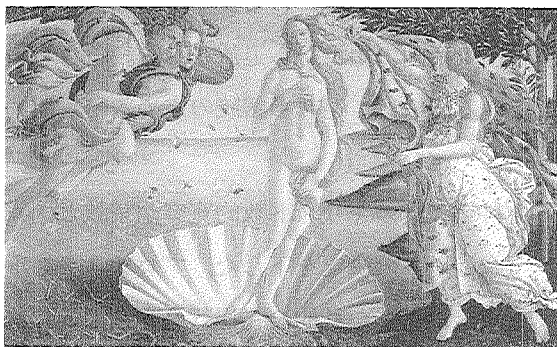
- (1) やがて軍管区制度にかわって、11世紀ころから皇帝が貴族に軍役奉仕と引きかえに土地の管理をゆだねる制度が設けられた。この制度は何と呼ばれるか。
- (2) a. スラヴ人布教のためにギリシア文字をもとに作られ、やがて広く用いられるようになり、現代のスラヴ系諸語の文字のもとになった文字は何と呼ばれるか。
b. 10世紀末から11世紀初頭にキエフ公国の君主として在位し、キリスト教化を進め、ビザンツ帝国との交流を深めた人物の名を答えよ。
- (3) イタリア半島におけるビザンツ帝国の拠点で、ユスティニアヌス帝のモザイク像が描かれたサン・ヴィターレ聖堂があり、やがてフランク王ピピンによって教皇に寄進された場所の名を答えよ。
- (4) カール大帝はのちに西ヨーロッパで理想の君主とされ、その遠征をテーマとした多くの伝説が生まれた。カール大帝と騎士たちのイベリア半島遠征を題材とし、中世の騎士道文学の代表ともいわれる物語の名を答えよ。
- (5) イタリア北東部に位置し、第4回十字軍を資金や輸送面などで支援し、コンスタンティノーブル占領に関与したことで知られる都市の名を答えよ。
- (6) 1291年に陥落したこの拠点の名を答えよ。
- (7) 14世紀後半にオスマン帝国のバルカン半島進出によってその首都とされ、コンスタンティノーブルに遷都した後も拠点の一つとして栄えた都市の名を答えよ。
- (8) イヴァン4世のときにシベリアに遠征し、領土拡大に貢献したコサック首長の名を答えよ。

(9) この動きにおいてギリシア・ローマの神話を題材とした絵画や彫刻が制作されるようになった。そのような作品の一つとしてボッティチェリが描いた絵画は次のa～dのうちどれか。一つ選び記号で答えなさい。

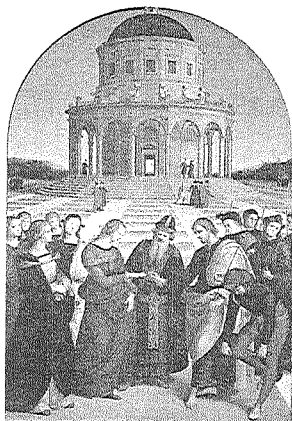
a



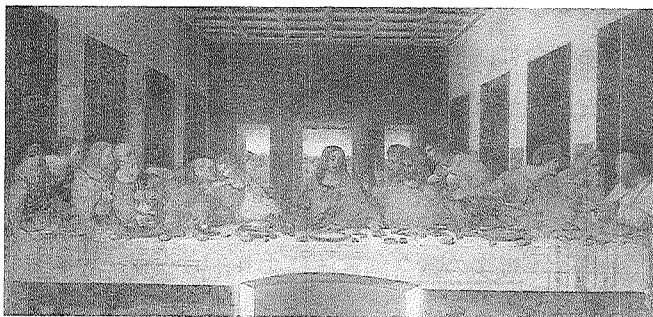
b



c



d



II 次の史料(1～5)はいずれも、近世ないし近代ヨーロッパの宗教と社会に関する重要な史料である。これらを読んで下記の【設問】に答え、解答用紙の所定の欄にその答えを正しく記入しなさい。(30点)

史料1 (ア) およびそれと同類の教団、ならびに教団と類似する修道会は、ドイツ帝国の領土から追放される。それらの施設の設立は禁止される。現在存在している施設は、連邦参議院の定める一定期間以内に取り除かれねばならない。

史料2 真のキリスト教的寛容が宗教と国家に多大な利益をもたらすことを確信し、余は以下の決定を下した。プロテスタントと(イ)の信徒に対し、その宗教の流儀に従った私的な礼拝行為を全面的に許可する。…ただし、公的な礼拝行為を行うことが出来るという特権は、今後もカトリックのみに許されうる。

史料3 すべての者は、おなじ条件のもとに創造されたのではない。ある者は、永遠の生命に、他のある者は、永遠の断罪に、(ウ)されている。したがって、人はだれでもこの目的のどちらかにむけて創造されており、つまり、いってみれば、生に対してか、死に対してか、そのいずれかだということだ。

史料4 幾多の議会制定法により、ローマ・カトリックを奉じる陛下の臣民に対して、^(B)他の臣民には課せられない一定の拘束および制約が課せられてきた。このような拘束および制約は、今後撤廃されることが適切である。

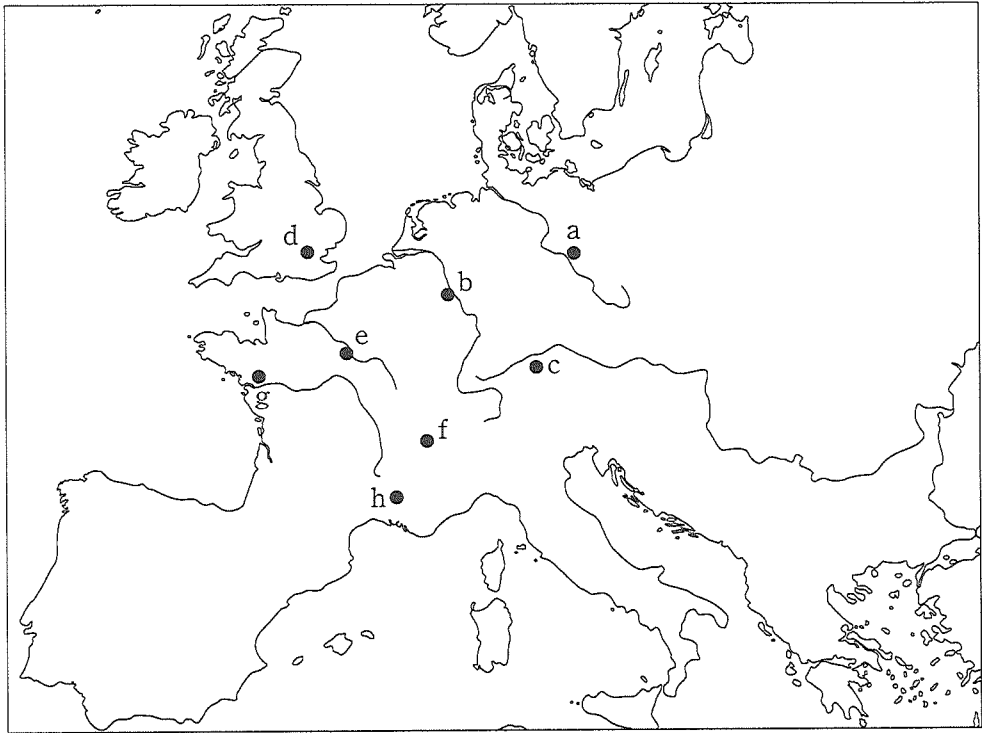
史料5 現在もしくは今後、いわゆる改革派信仰を表明する者は誰でも、これに反するいかなる誓約があろうとも、余の王国、余に服する地方、領地、所領における王、^(C)領主、都市のいかなる地位、要職、官職、公務であれ、これを保持し行使し、また差別されることなく受け入れられるものとする。

* 出題に際して、史料の訳の一部を変更した箇所がある。

【設 問】

- (1) 史料1の(ア)には、1534年に設立され、対抗宗教改革の主翼を担った修道会があてはまる。その名称を答えなさい。
- (2) 史料1は、建国後間もないドイツ帝国で生じた、カトリック教会をめぐる紛糾の際に発せられた法律である。この紛糾を何というか。
- (3) 史料2は、オーストリア(ハプスブルク君主国)の君主である下線部(A)が発布した宗教寛容令の一節である。この君主とは誰か。
- (4) 史料2の(イ)には、ハプスブルク君主国のおもに東部や南部で信じられていたキリスト教の別宗派があてはまる。その名称を答えなさい。
- (5) 史料2の背景には、合理的な思考を重んじて、既存の体制に批判の目を向ける考え方があったといわれる。この考え方の影響を受けて、上からの改革を行った君主のことを何というか。
- (6) 史料3は『キリスト教綱要』の一節である。この著作を著した人物は誰か。
- (7) 史料3の(ウ)には、この宗派に特徴的な教説を表す言葉があてはまる。その名称を漢字2字で答えなさい。
- (8) 史料3の著者が宗教改革とともに一種の神権政治を行ったのはどこか。下の地図のa～hからその所在地として適切な場所を選び記号で答えなさい。
- (9) 史料4の下線部(B)には、イギリス国教会の信者以外の者が公職につくことを禁じた、1673年の法律が含まれる。この法律が制定された時のイングランド国王は誰か。
- (10) 史料4の成立によってはじめて議席を得た、アイルランド独立運動の指導的政治家は誰か。
- (11) 史料4の背景には、人間の社会活動にできるだけ規制を加えず、社会の安定と発展を図る考え方があったといわれる。この考え方と関わって、アダム=スミスに代表される経済学を何というか。
- (12) 史料5は、ブルボン朝の初代国王である下線部(C)が発布した王令の一節である。この君主とは誰か。
- (13) 史料5の発布により、半世紀近くにもおよんだフランスの宗教内乱が終息した。この宗教内乱のことを何というか。

- (14) 史料5の王令が発布された場所はどこか。下の地図のa～hからその所在地として適切な場所を選び記号で答えなさい。
- (15) 史料1～5を古い順に並べ替えて、史料の番号でその順番を答えなさい。



Ⅲ 次の文章を読み、下線部(1)～(15)について下記の【設問】に答え、解答用紙の所定の欄にその答えを正しく記入しなさい。(30点)

中国の本土に在住するムスリム（イスラーム教徒）の歴史的な起源は、古く唐代にさかのぼる。アラブ系・ペルシア系の商人たちが広州など沿海部の都市に海路で来着し、やがて定着する者も現れた。このことは、⁽¹⁾アラブ地域と中国をつなぐ広域的な交易活動が南シナ海—インド洋を通して営まれた⁽²⁾ことを背景とする。続く宋代には、とくに南宋時代に首都が臨安に置かれたことから、福建の泉州が貿易拠点として発展した。南宋末に泉州で貿易事務を管轄する役所の長官を約30年間務めた蒲寿庚はアラブ系ムスリムの子孫⁽³⁾であり、このことはムスリムの存在感の大きさを物語っている。これらの港市では、やがて永住するムスリムが増加し、漢人との通婚もあいまって、世代を経るにつれ言語・文化等の面で中国化していった。

モンゴル帝国期になると、ユーラシア大陸における緩やかな政治的統合と東西交流の活性化⁽⁴⁾という条件のもとで、元朝統治下の中国に西方から多数のムスリムが移動してきた。彼らは元朝において、モンゴル人につぐ優位な立場⁽⁵⁾にあり、ブハラ出身のサイイド=アジャッルなど高位の役職に就く者も少なくなかった。内陸部を含めた中国本土の広い範囲にムスリムが分布する状況が出現してくるのは、まさにこの元代である。また、関連して、イスラーム地域の科学技術が中国に影響を与えた⁽⁶⁾という点も特筆される。

モンゴル人の支配が一掃され、漢人の政権が確立した明代になると、数次にわたり大艦隊を率いて南海遠征を行なった鄭和⁽⁷⁾のように、王朝に多大な貢献をしたムスリムもいたが、総じてムスリムは元代のような勢力を失った。他方、言語・文化面で中国化の進んだ中国ムスリムのコミュニティが各地に形成されるようになる。明末には、中国ムスリムの知識人たちの中に、宋学など中国伝統思想とイスラーム思想の接続を図るような思想的営為が現れた。また、陽明学の思想家として独特な説を展開した李⁽⁸⁾贇（李卓吾）も、ムスリムの家系の出身といわれる。

清代には、とくに19世紀後半に、太平天国⁽⁹⁾や捻軍に続いて、雲南や陝西・甘粛で大規模なムスリムの反乱が勃発し、結果としてムスリム社会は大きな打撃を受けた。その中で、中華民国期に入ると、おそらく西方イスラーム地域との交流や中国におけ

る新文化運動などの社会的動向を背景として、とくに教育面を中心に自らの社会の近代化⁽¹⁰⁾をめざす活動が進められた。その中では、エジプトへの留学⁽¹¹⁾などを通してイスラーム地域における新しい知識や思想の摂取も図られた。他方、「愛国は信仰の一部」というハディースをスローガンに、ムスリムたちが近代中国の国家統合に積極的に参加する動向が顕著になった。1932年に日本により設立された満洲国⁽¹²⁾や、日中戦争勃発後の華北における日本の占領地域では、ムスリム住民に対する日本の工作活動が展開されたが、それに対して国民政府下におけるムスリムの有力者たちは抗日的な団体を組織し、ムスリム諸国に対する宣伝活動などに従事した。

中華人民共和国成立後、中国語を使用するムスリムは、回族として、中国領内に居住する55の少数民族の一つに認定され、寧夏には回族自治区が設置された。このようにムスリムを民族として認定する政策の方針は、中華人民共和国成立前、1930年代に中国共産党が本拠を陝西省の延安に移して、甘肅や寧夏などムスリムが多く居住する地域を管轄した経験も踏まえて策定されたと考えられる。⁽¹⁴⁾

現在の中国においても、プロレタリア文化大革命時の「紅衛兵」という言葉の名付け親として知られる作家の張承志⁽¹⁵⁾をはじめ、各方面で活躍しているムスリムは少なくない。

【設問】

- (1) 広州は、唐末に塩の密売人出身の指導者のもとに華中・華南に拡大した大規模な反乱の中で破壊され、そのことによりムスリム商人の勢力がいったん後退したとされる。この反乱を何というか。漢字で答えなさい。
- (2) 外洋航海が可能で堅牢な帆船が中国で開発され、とくに宋代以降、中国商人たちがそれを用いて東シナ海・南シナ海における交易活動の主体となった。この船を何というか。
- (3) 宋代に広州・杭州・明州・泉州といった主要港市に置かれた、国家が貿易を管理する役所を何というか。漢字で答えなさい。
- (4) モンゴル帝国では、幹線道路に沿って駅を設ける駅伝制が施行され、広域的な移動と交流の基盤となった。この駅伝制のことをモンゴル語で何というか。カタカナで答えなさい。

- (5) 元朝において中央アジアや西アジアの出身者はとくに優遇された。彼らは何と呼ばれたか。漢字で答えなさい。
- (6) イスラーム世界における天文学の成果も取り入れて、郭守敬により作られた暦は何か。漢字で答えなさい。
- (7) 鄭和は、1399年に燕王が建文帝に対して挙兵した際に燕王を支援し、帝位についた燕王、すなわち永楽帝によって重用された。この燕王による挙兵を何というか。漢字で答えなさい。
- (8) 陽明学においては、ありのままの善良な心を引き出すことにより認識と実践を一体化させることができると説かれたが、そのことを何というか。漢字4字で答えなさい。
- (9) 太平天国の指導者である洪秀全が、キリスト教の影響を受けて組織した宗教結社は何か。漢字で答えなさい。
- (10) 新文化運動の中で、『新青年』誌上に「文学改良芻議」を発表して口語文（白話）を提唱したのは誰か。漢字で答えなさい。
- (11) 留学先には、カイロにある著名なイスラーム学院が含まれていた。ファーティマ朝時代にイスマール派のマドラサとしてカイロに創建され、その後スンナ派の学術・教育機関となり、イスラーム地域における最高学府の一つとして機能してきた学院は何か。
- (12) 清朝最後の皇帝であった宣統帝は、退位後、満洲国建国の際に執政にすえられた。この宣統帝の名を漢字で答えなさい。
- (13) 中華人民共和国における民族政策により成立した自治区で、現在省級の自治区として知られているものは五つある。広西チワン族、寧夏回族、内モンゴル、新疆ウイグルのほか、もう一つは何か。
- (14) 中国共産党は国民党からの攻撃を受けて、1934年に根拠地の江西省瑞金から西方に移動し、最終的に1936年に延安を根拠地とするに至った、その移動を何というか。漢字で答えなさい。
- (15) プロレタリア文化大革命の際に失脚した国家主席は誰か。漢字で答えなさい。

IV 次の文章を読み、下線部(1)～(10)について下記の【設問】に答え、解答用紙の所定の欄にその答えを正しく記入しなさい。(20点)

アフリカの大地を潤すナイル川の流域に暮らす人々は豊饒な歴史を重ねてきた。青ナイルと白ナイルがハルトゥームで合流した後、ナイル川はエジプト流域を北上し、カイロで支流に分かれ地中海に注ぐ。ナイル川はエジプト文明を作った川であった。各地を結ぶ交通路としての役割も大きかった。その結果、エジプトには外の世界から
(1) さまざまなヒトとモノが流入し、特にヘレニズム時代には多くの文化が交流すること
(2) になった。

エジプトは7世紀半ばにアラブ・イスラーム軍に征服されイスラーム時代を迎える。10世紀後半にエジプトを征服したファーティマ朝は、新都カイロを建設した。カイロはその後エジプト統治の拠点となつた。⁽³⁾
1250年にアイユーブ朝を倒して成立したマムルーク朝は、1260年にモンゴル軍を撃退し、聖地メッカとメディナを支配下におき、⁽⁴⁾イスラーム圏の盟主となった。また、インド洋と地中海を結ぶ交易ルートがティグリス川を利用したバグダード経由からナイル川と紅海を結ぶルートにかわって、カイロが国際交易の中心となり、イスラーム文化が栄えた。エジプトは16世紀初頭にオスマン朝に征服され、イスラームの守護者の地位を譲った。

19世紀になると、ナイル川の流域は政治諸権力の争いの場となった。エジプトでは、1805年にムハンマド=アリーがオスマン帝国のエジプト総督という立場で実権を握った。1820～21年、ムハンマド=アリーはスーダンを征服した。ヨーロッパ列強は、アフリカ大陸支配の足場としてナイル川流域に強い関心を示した。1880年代初め、
(5) コンゴ川流域をめぐるヨーロッパ諸国の対立がおこると、ドイツの宰相は1884
(6) ～85年に国際会議を開催し、アフリカ分割の原則を定めた。その結果、アフリカの分割が進んだ。

これに対して現地の人々による抵抗運動は、やがて民族解放運動に発展していった。イギリスは1875年、エジプト政府が売却したスエズ運河会社の株式を獲得した
(7) 後、エジプト政府の内政に干渉した。これに対して、1881年立憲議会の設立と外国人支配からの解放を求めるオラービー運動が起こった。イギリスはこの運動を鎮圧し、1882年エジプトを事実上の保護下に置いた。さらにイギリスが南進政策をすすめ

スーダンに至ると、在地の人々による激しい抵抗運動が展開された。1885年にこの勢力は、ハルトゥームを陥れた。⁽⁸⁾しかし、イギリスの侵攻によって、この勢力は19世紀末に制圧され、スーダンはイギリス・エジプトの共同統治下に置かれた。

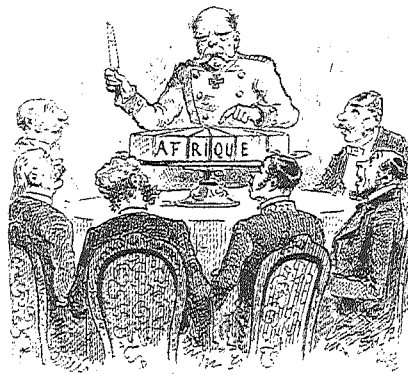
1914年にイギリスは正式にエジプトを保護国とした。エジプトでは、1919年のパリ講和会議にエジプトの独立を提案するために代表団を送ろうとする運動が起こった。⁽⁹⁾イギリスは結局1922年に保護権を放棄し名目的独立を与えた。しかし、イギリスが実質的支配権を維持していたので、エジプト人の抵抗は継続した。エジプトは1936年にイギリス・エジプト同盟条約を結び、イギリスの駐屯権を限定して認め、⁽¹⁰⁾その地位を改善した。

【設問】

- (1) 古代エジプトの王朝は、象牙や奴隷の入手のため、ナイル川をさかのぼって上流の王国と交易していた。この王国はナイル川中流域の交易路を支配し、前8世紀にはエジプトに進出したこともある。この王国を何というか。
- (2) ヘレニズム時代には多くの文化が交流し、その影響はインダス川上流域にも及んだ。次に示すこの地域で作られた仏像はヘレニズム文化の影響を受けたものである。この仏像の様式を何というか。



- (3) ファーティマ朝はシーア派の王朝であった。10世紀はイスラーム圏においてシーア派が興隆した時代であった。ファーティマ朝以外でも、イランにシーア派の王朝が成立し、その君主は946年にバグダードに入城し、アッバース朝カリフから大アミールに任じられた。この王朝を何というか。
- (4) モンゴル軍を撃退し、その拡大を阻止した人物は、マムルーク朝第5代スルタンになる。この人物は誰か。
- (5) 1880年代にコンゴ自由国を創設したベルギー王は誰か。
- (6) ドイツの宰相は下に示す風刺画において、各国代表を前にしてアフリカの切り分け方を示す人物として描かれている。この国際会議を主催した人物は誰か。



- (7) この株式を購入したイギリス首相は誰か。
- (8) マフディーと称してこの運動をひきいた人物は誰か。
- (9) エジプトの民族独立をめざした運動は、サアド・ザグルールを指導者として代表団という言葉に由来する名称の政党を結成した。この政党を何というか。
- (10) この時駐屯権が認められた場所はどこか。

